

8月27日：大型株が買われ、VN指数は反発

大型株に買いが入り、週末のマーケットは上昇。一方で外国人投資家は両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した。

ホーチミン市場のVN指数は0.93%高の1,313.20ポイントで取引を終えた。

同指数は前日0.64%安の1,301.13ポイントで引けていた。

騰落別では260銘柄が上昇し、115銘柄が下落した。

国内投資家は21兆4,000億ドン超を買い入れ、売買高は6億8,500万株超となった。

主力株を中心に買われ。マーケットの上昇に寄与した。VN30指数は0.43%高の1,418.57ポイントとなった。

同指数採用銘柄のうち、21銘柄が上昇、8銘柄が下落した。

その中で、ベトナムゴム工業グループ（GVR）は+5%と最も上昇した。

それに続いてPVパワー（POW）+4%、カンディエン不動産（KDH）+2%超、ファットダット不動産開発（PDR）、ビンググループ（VIC）、ペトロリメックス（PLX）、バオベトホールディングス（BVH）、モバイル・ワールド・インベストメント（MWG）、ビンコムリテール（VRE）、ベトコムバンク（VCB）は+1%とそれぞれ上昇した。

また同指数の中で下落率トップだったのは、HDバンク（HDB）で1%を超える下落となった。

業種別では、ほとんどの業種が週末プラス圏を維持した。化学・化成品、ヘルスケア、ゴム製品、水産・農林業セクターは全て3%を超える上昇となった。

化学・化成品セクターでは、ベトナム殺虫剤（VPS）が+7%のストップ高となった。

ハノイ・プラスチック（NHH）が+5%、ファレ・プラスチック（PLP）、南部肥料（SFG）、アンファット・バイオプラスチック（AAA）、南部基礎化学品（CSV）はそれぞれ4%を超える上昇となった。

外国人投資家はホーチミン市場で約 3,700 億ドンを、ハノイ市場で 150 億ドン以上を売り越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.58% 高の 338.79 ポイントだった。

売買高は約 1 億 3,380 万株で、売買代金は約 3 兆ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。